

第36回

日本看護科学学会学術集会

The 36th Academic Conference of Japan Academy of Nursing Science

2016
12/10^{SAT} ▶ 11^{SUN}

東京国際フォーラム (東京都千代田区丸の内)

国民の幸せをもたらす 制度設計と看護研究

会長

岡谷 恵子

(東京医科大学医学部看護学科 学科長)



photo: JR東京駅

一般演題・交流集会
募集期間

2016年
4月5日(火)～6月8日(水)

事前参加
登録期間

2016年
4月5日(火)～10月7日(金)

<http://www.procomu.jp/jans2016/>

プログラム

12月10日(土)

■ 会長講演

「看護研究は制度改革に貢献できるか」
岡谷 恵子 (東京医科大学医学部看護学科 学科長)

■ 特別講演 I

「Future Earthの活動を通して見る科学と社会のつながり」
春日 文子 (Future Earth 国際本部事務局日本ハブ事務局長)

■ 教育講演 I

「長寿社会における看護を開拓するアクションリサーチ」
秋山 弘子 (東京大学特任教授)

■ 教育講演 II

「外来部門における看護の診療報酬評価と臨床看護研究」
数間 恵子 (元東京大学教授)

■ 懇親会

- ナーシング・サイエンス・カフェ 12:30～14:00
- 市民フォーラム 14:30～16:00

12月11日(日)

■ モーニングセッション

「偉大なる先輩看護者との交流会」

■ 特別講演 II

「ケアイノベーションと政策研究」
森田 朗 (国立社会保障・人口問題研究所所長)

■ シンポジウム

「国民の視点からの制度設計 ―実例からの学び―」

- 認知症研究と制度改革
永田 久美子 (認知症介護研究・研修東京センター研究部部長)
- 貧困の現状と課題、および課題解決に取り組む研究と制度改革
阿部 彩 (首都大学東京教授)
- 療養通所介護の政策提言と実現のための研究活動の実際
佐藤 美穂子 (日本訪問看護財団 常務理事)
- 政策ビジョンの実現化と研究 ―看護研究の強みと弱み―
尾形 裕也 (東京大学特任教授)

※プログラムは変更されることがあります。

【一般演題：口演・示説】日本語・English session

【交流集会】日本語・English session



学術集会事務局

東京医科大学医学部看護学科 〒160-8402 東京都新宿区新宿 6-1-1

お問い合わせ先
運営事務局

株式会社プロコムインターナショナル 〒135-0063 東京都江東区有明 3-6-11 TFT ビル東館 9 階
Tel: 03-5520-8821 Fax: 03-5520-8820 E-mail: jans36@procomu.jp

後援：公益社団法人東京都看護協会